



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社オールアバウト

コード番号 2454

URL <https://corp.allabout.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江幡 哲也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 森田 恭弘

(TEL) 03-6362-1300

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無

: 有

<https://corp.allabout.co.jp/ir/>

決算説明会開催の有無

: 有

(決算説明動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,668	△6.2	△171	—	△166	—	△122	—
2024年3月期第1四半期	3,912	△4.5	△38	—	△30	—	△34	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △118百万円(—%) 2024年3月期第1四半期 △31百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第1四半期	△8.	78	—	—
2024年3月期第1四半期	△2.	53	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	7,514	4,310	52.2
2024年3月期	8,175	4,470	50.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 3,925百万円 2024年3月期 4,086百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	—
2025年3月期	—	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	7,600	1.3	△300	—	△300	—	△240	—	—	—
通期	16,500	5.1	0	—	0	—	△80	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期1Q	14,103,600株	2024年3月期	14,103,600株
2025年3月期1Q	206,363株	2024年3月期	206,363株
2025年3月期1Q	13,897,237株	2024年3月期1Q	13,676,034株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び説明動画の入手方法)

2025年3月期第1四半期決算は、当社ウェブサイト (<https://corp.allabout.co.jp/ir/>) において動画を掲載する予定であります。この四半期決算説明動画で使用する資料についても、同日、当社ウェブサイト (<https://corp.allabout.co.jp/ir/>) に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における我が国経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、各種政策の効果もあり、足踏みもみられるものの緩やかな回復基調で推移しました。一方で、欧米の高い金利水準の継続や中国経済の先行き懸念などによる海外景気の下振れリスクや、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等、国内金融政策の動向等による国内景気への影響を注視する必要があり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境下で当社グループは、メディア&デジタルマーケティング事業とトライアルマーケティング&コマース事業を中心に、「個人を豊かに、社会を元気に。」というミッションのもと、総合情報サイト「All About」における「ガイド」に代表されるような個人のチカラを活かし、ユーザーやクライアントの皆様にとって最適なソリューション及びサービスを提供すべく、グループ経営を推進してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,668百万円(前年同四半期比6.2%減)、営業損失は171百万円(前年同四半期は38百万円)、経常損失は166百万円(前年同四半期は30百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は122百万円(前年同四半期は34百万円)となりました。

報告セグメントの状況は以下のとおりであります。

(マーケティングソリューションセグメント)

マーケティングソリューションセグメントにおきましては、当第1四半期連結累計期間において、プログラマティック広告売上の基礎となるメディアセッション数の減少などでメディア売上が減少いたしました。また、一般管理費の減少により営業損失は縮小いたしました。

以上の結果、マーケティングソリューションセグメントの外部顧客に対する売上高は358百万円(前年同四半期比7.7%減)、セグメント損失は110百万円(前年同四半期は111百万円)となりました。

(コンシューマサービスセグメント)

コンシューマサービスセグメントにおきましては、dショッピングが堅調に推移した一方、サンプル百貨店で前年同四半期の新型コロナウイルス感染症に伴う特需がなくなった影響などがあり、売上が減少いたしました。また、テレビCMなどの販促費等のコスト増加により、前年同四半期比減収減益となりました。

以上の結果、コンシューマサービスセグメントの外部顧客に対する売上高は3,309百万円(前年同四半期比6.1%減)、セグメント利益は59百万円(前年同四半期比68.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,093百万円となり、前連結会計年度末に比べ683百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が28百万円、商品及び製品が85百万円増加した一方、売掛金が676百万円、未収入金が154百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は2,420百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円増加いたしました。これは主に長期繰延税金資産が29百万円、ソフトウェア仮勘定が11百万円増加した一方、ソフトウェアが21百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,092百万円となり、前連結会計年度末に比べ463百万円減少いたしました。これは主に、前受金が81百万円増加した一方、未払金が41百万円、未払費用が131百万円、買掛金が243百万円、未払消費税等が35百万円、預り金が16百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は111百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円減少いたしました。これは主に退職給付に係る負債が20百万円、資産除去債務が4百万円、固定負債のその他が12百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,310百万円となり、前連結会計年度末に比べ160百万円減少いたしました。これは主に41百万円の配当実施により、資本剰余金が41百万円減少したこと、親会社株主に帰属する四半期純損失を122百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,874,711	1,902,896
売掛金	1,830,949	1,154,718
未収入金	1,671,460	1,517,020
商品及び製品	295,895	381,338
未成制作費	1,362	18,536
前払費用	83,663	78,937
その他	23,009	41,822
貸倒引当金	△4,000	△1,688
流動資産合計	5,777,051	5,093,582
固定資産		
有形固定資産		
建物	291,948	292,587
減価償却累計額	△57,739	△63,079
建物(純額)	234,208	229,508
工具、器具及び備品	87,221	87,452
減価償却累計額	△59,383	△61,301
工具、器具及び備品(純額)	27,837	26,151
有形固定資産合計	262,046	255,659
無形固定資産		
のれん	4,195	3,451
ソフトウェア	938,033	916,680
ソフトウェア仮勘定	33,659	44,888
その他	522	522
無形固定資産合計	976,410	965,543
投資その他の資産		
投資有価証券	469,365	477,688
関係会社株式	80,999	84,119
破産更生債権等	15,938	15,938
差入保証金	317,503	318,349
繰延税金資産	258,387	288,246
その他	33,606	30,904
貸倒引当金	△15,938	△15,938
投資その他の資産合計	1,159,863	1,199,309
固定資産合計	2,398,320	2,420,511
資産合計	8,175,371	7,514,094

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,005,654	761,851
未払金	1,809,439	1,767,856
未払費用	475,822	344,475
未払法人税等	15,245	8,511
未払消費税等	53,648	17,744
前受金	51,360	132,540
預り金	24,637	8,207
賞与引当金	—	2,535
その他	119,754	48,681
流動負債合計	3,555,563	3,092,403
固定負債		
退職給付に係る負債	48,397	28,029
資産除去債務	87,688	83,316
その他	13,056	71
固定負債合計	149,142	111,418
負債合計	3,704,706	3,203,821
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,318,616	1,318,616
資本剰余金	2,049,088	2,007,396
利益剰余金	1,037,484	915,449
自己株式	△321,356	△321,356
株主資本合計	4,083,833	3,920,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,889	4,900
その他の包括利益累計額合計	2,889	4,900
新株予約権	6,130	6,130
非支配株主持分	377,813	379,136
純資産合計	4,470,665	4,310,272
負債純資産合計	8,175,371	7,514,094

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,912,115	3,668,049
売上原価	1,633,423	1,448,186
売上総利益	2,278,692	2,219,863
販売費及び一般管理費	2,317,068	2,391,473
営業損失(△)	△38,376	△171,609
営業外収益		
受取利息	776	846
受取配当金	1,000	1,500
持分法による投資利益	2,067	3,119
投資有価証券評価益	769	426
その他	3,286	970
営業外収益合計	7,899	6,863
営業外費用		
消費税等差額	—	1,824
その他	237	246
営業外費用合計	237	2,070
経常損失(△)	△30,714	△166,817
特別利益		
倉庫移転費用戻入益	—	4,834
その他	50	9
特別利益合計	50	4,843
税金等調整前四半期純損失(△)	△30,664	△161,973
法人税等	2,854	△41,261
四半期純損失(△)	△33,518	△120,711
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,053	1,323
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△34,571	△122,035

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純損失(△)	△33,518	△120,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,376	2,010
その他の包括利益合計	2,376	2,010
四半期包括利益	△31,142	△118,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△32,195	△120,024
非支配株主に係る四半期包括利益	1,053	1,323

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	388,401	3,523,714	3,912,115	—	3,912,115
外部顧客への売上高	388,401	3,523,714	3,912,115	—	3,912,115
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,347	510	15,857	△15,857	—
計	403,748	3,524,224	3,927,973	△15,857	3,912,115
セグメント利益又は損 失(△)	△111,478	191,189	79,710	△118,087	△38,376

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△118,087千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△118,087千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	358,659	3,309,390	3,668,049	—	3,668,049
外部顧客への売上高	358,659	3,309,390	3,668,049	—	3,668,049
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,775	30	11,805	△11,805	—
計	370,434	3,309,420	3,679,855	△11,805	3,668,049
セグメント利益又は損 失(△)	△110,960	59,944	△51,016	△120,593	△171,609

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△120,593千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△120,593千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	91,248千円	91,531千円
のれんの償却額	744千円	744千円